

福井県衛生環境研究センター活動報告 概要

研修名・演題	令和6年度 衛生環境研究センター 環境研修会 ①化学物質管理のための廃棄物・環境分析と新規Ⅱ型共同研究のご紹介 ②福井県の主要河川におけるポリオキシエチレンアルキルエーテルの実態調査と排出源の解析
発表学会名	令和6年度 衛生環境研究センター 環境研修会
講師・発表者	① 国立環境研究所 資源循環領域 試験評価・適正管理研究室 松神 秀徳 先生 ② 環境部 大気・化学物質研究グループ 主事 大野木 卓
開催方法	会場およびオンライン(Microsoft Teams)のハイブリッドで開催
参加者	合計43名 センター職員参加者31名(会場参加27名、オンライン参加4名) センター外参加者13名10所属(会場参加1名、オンライン参加12名)
開催日時	令和7年3月12日(水) 14:00~16:00
研修内容	<p>職員の技術の向上と意欲高揚を図るため、当センター職員および関係機関職員等を対象に、環境研修会を開催しました。</p> <p>今年度は、国立環境研究所 松神 秀徳 先生に現在取り組まれている化学物質の分析法や調査等についてご講演頂きました。多種多様な化学物質とその分析法の紹介、化学物質管理や廃棄物の処理を検討する場合の留意事項、分析法に関する技術普及や情報共有の進め方などをわかりやすく説明していただきました。</p> <p>また、当センターの大野木主事から「福井県の主要河川におけるポリオキシエチレンアルキルエーテルの実態調査と排出源の解析」について研究報告を行いました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>松神先生ご講演</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>大野木主事 研究報告</p> </div> </div>